

## 公立高等学校入試制度の一例

	1	2	3	4	5	6
県名 内容	徳島県	愛知県	京都府	福岡県	奈良県	大分県
主な選抜の回数	3回	3回	3回 ↓ 2回 (矢印: R9年度入試から 前期・中期を前期に一本 化する予定)	3回	2回 (R8年度入試から特色選 抜と一般選抜を一本化)	2回 (R8年度入試から第二次 選抜を廃止し、第一次選 抜で複数校志願制度を導入)
選抜の名称 (●印: 1つの選 抜で複数校への 出願可)	育成・連携型選抜 一般選抜 第2次募集選抜	推薦・特色選抜 ●一般選抜 第2次選抜	前期選抜 ●中期選抜 後期選抜 ↓ ●前期選抜 後期選抜	特色化選抜・推薦入学 ●一般選抜 補充募集	●一次選抜 二次選抜	推薦入学選抜 ●第一次入学選抜
●(複数校への出願が可能な)選抜の概要						
●の選抜で 出願できる校数 (複数校出願)	制度なし (ただし、すべての選抜に おいて、出願校に複数学 科・類がある場合は、 最大6学科・類まで併願 可で、体育科と総合学科 または普通科と芸術科は 併願不可)	2校 (第1志望校、 第2志望校)	3校 ↓ 4校 (第1志望校第1順位、 第1志望校第2順位、 第2志望校)	2校 (第1志望、 県指定校全日制第2志 望)	2校 (第1希望校、 第2希望校)	2校 (第一志願校、 ※第二志願校) ※全日制普通科は出身 中学校の所在地による 制限あり
複数校志願する ための 出願回数		1回 同時に2校	1回 同時に3校 ↓ 同時に4校	1回 同時に2校 定時制+全日制は不可 市立・組合立+全日制は 不可	2回 第一出願期間で欠員の あった学校・学科へ第二 出願期間に出願可能	2回 第一志願校の合格発表 後、欠員のあった学校・ 学科へ第二志願校出願
志望順位の 扱い		2校同等型	第1志望校優先型 (欠員があれば第2志望 判定)	第1志望優先型 (欠員があれば第2志望 判定)	第1希望校優先型	第一志願校優先型
複数校の 判定方法		・各校で総合的に校内 順位を決定  ・県教委が校内順位を 基に、コンピュータ処 理で、合格候補者名 簿を作成  ・各校が合格候補者名 簿に基づいて合格者 を決定	・定員の90%以内を 第1志望第1順位で 判定  ・残りの合格枠で第1 志望第2順位を含め て判定  ・それでも定員に満た ない場合は第2志望を 判定	・第1志望で不合格かつ 第2志望校に欠員が ある場合のみ選考	・第一出願期間出願者 で合否判定  ・その後、募集人員に 満たなかった学科・ コースにおいて、第二 出願期間出願者で 合否を判定	・第一志願校の合格発表 後、欠員のあった 学校・学科へ第二志 願校出願  ・第二志願校出願者で 合否を判定
Web出願	×	○	×	○	○	○
出題方式	記述式	マークシート方式	記述式	記述式	記述式 (R7年度入試時点)	記述式 (R7年度入試時点)
国語の問題の 一部に作文 (自分の考え等)	あり	なし	なし	あり	あり (R7年度入試時点)	あり (R7年度入試時点)
面接	・全ての高校・学科で 実施	・一部の高校・学科で 実施	・一部の定時制で実施	・長期欠席者および定時 制で必要に応じて 実施	・全日制普通科(特色 あるコースを除く)なし  ・全日制上記以外は一 部の高校・学科で実 施  ・定時制は実施	・第一志願では一部の 高校・学科で実施  ・第二志願では必要に 応じて実施